

コロナの感染状況とオンライン授業に関して

【ご意見・ご要望】(投稿日:2022年1月18日)

コロナの感染状況とオンライン授業に関して疑問に思ったため質問させていただきます。
後期授業が始まった当初、オンライン授業だったと思います。(NHK NEWS WEB)
例えば、10月12日ですが、全国で611人の感染者に対してオンライン授業が行われていました。

しかし、今日、新たに全国で10302人感染者が確認されています。(同上)

なぜオンライン授業ではないのでしょうか。

テストが行われるためにこのようなことを言っているわけではなく、私自身が喘息の持病を持っているため、登校し、大勢で授業を受けることに不安をおぼえています。時にはマスクを外したまま授業を受ける生徒もあり、コロナに感染しないかが不安です。

また、感染者も京都大学内で確認されているのを知っています。

どのような基準でコロナのレベルを決めているのかをお教えいただきたいです。

授業だからオンライン、テストだから対面というのでは、根本的なオンライン授業である意味などが曖昧になってしまうと思います。

お教えいただけるとありがたいです。

よろしく願いいたします。

【回答】(回答日:2022年2月8日)

(回答部署:教育推進・学生支援部教務企画課)

新型コロナウイルスの感染状況は日々変化しており、今後の対応に変更が生じるかもしれませんが、学修機会の確保、学生相互や教員との交流機会を設けることを重視し、感染予防対策を施した上で、原則、対面授業を続けます。

一方で、御意見のとおり大学へ通学すること、キャンパスでの活動に不安を抱く方については適切に対応をおこなうこととしていますので、不安があるようでしたら所属部局の教務担当へ御事情など相談いただくようお願いいたします。

(回答部署:総務部企画管理主幹付リスク管理掛)

本学における新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う活動制限のガイドラインの対応レベルの決定は、政府や自治体の緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用、通知、要請等を踏まえて、全国及び京都府の感染状況を考慮しつつ、専門家の意見を聴いたうえで、本学の判断により行っています。